



困難を乗り越えて

第八代同窓会 会長
福島 堅一 (35Ab)

旭農永農同窓生の皆様におかれましては令和三年の新春をご健勝で迎えられたことにお喜び申し上げます。

昨年の春より、世界中を渦中に巻き込んだ新型コロナウイルスによる影響は政治経済、生活に大きな支障をきたしています。各界において様々な対策を始めていますが、いつまで影響が及ぶかわからない状態が続いています。

旭農校の教育、同窓会活動にも多くの支障をきたしています。特に同窓会各支部の皆様には地域の状況等を考慮しながら活動をさしひかえる様子を私どもにお伝えいただきましただこと、各支部長様に厚くお礼申し上げます。

報道によると世界中の犠牲者は、先の世界大戦の人数にも及ぶ様な状況とされています。我々旭農同窓会の歴史の中でも過去にあつた、様々な困難にも打ち勝つて来た経験を生かし、今こそ永農、旭農魂を発揮して、各産業各地域の困難を乗り越えて行きたいと思っています。

今回の同窓会の集い、また総会も大きく変更を余儀なくされましたが、皆様の大変なご理解をいただき、進めて行くことになりました。人の集まりは制限されましたが、年間の事業についてはほぼ実行してきました。

皆様のご理解とご協力に厚くお礼申し上げます。

母校の現状としては、各校の志願者が大きく減少している状況で、定数を満たしている状況にあります。旭川を中心とする上川管内及び道内の旭農志願者の一層の発展と成長を願い、校長先生、各教職員のご活躍をお願いするところです。



毎朝、生徒たちがマスク姿で元気に登校している姿を見ると、旭農スタイル(新北海道スタイル)に準拠した生徒会が作成した感染予防に関する学校生活の基本)もほぼ定着しつつあるように感じます。

永農・旭農同窓生の皆様には、日頃より本校の教育推進のために、特段のご高配を賜っておりますことに、心よりお礼申し上げます。また、昨年1月に突然出現した新型コロナウイルスによる不安や社会生活上の様々な困難な状況に心を痛められているものと推察申し上げます。

昨年1月31日に日本学校農業クラブ北海道連盟70周年、北海道学校農業クラブOB会40周年の記念式典を全道実績発表大会の2日目に本校体育館で行いました。それ以降、こうした大きな大会や全校生徒を一同に介する集いは、感染予防の観点から行うことができない状況が続いています。未知なるウイルスによる感染症の世界的な流行は、変異型の出現も確認され予断を許さない状況が続いています。学校は昨年2月と4月末に臨時休校

新時代を拓く旭農に向けて

第二十八代 校長
田村 弘樹

措置、5月の分散登校を経て6月からの学校再開。感染症の収束が見えない中、学校は「日々の感染予防」と「学習活動上の制約」の2点で、普段とは異なる対応や工夫が求められています。また、農業クラブ活動や部活動の地域・全道・全国大会は中止となりました。受け入れがたい現実と折り合いをつけながら、本校生徒、教職員は生き生きと働く組織として、互いに知恵を出し合い「前を向こう、胸を張ろう」を合い言葉に、未来に向けた学びに挑戦しています。

臨時中の農場運営やプロジェクトは、学科や教科の枠を超え教職員が協力して行い、この間の栽培管理等は動画で生徒向けに配信しました。その後は、生徒たちによる創意工夫と切磋琢磨により、12月11日、旭川市民文化会館において専門学習の集大成である校内実績発表大会を開催し、全クラブ員で同じ時間を共有し活動することができました。発表内容はもちろん、大会運営、聴衆態度等、全国大会にきているような感じをうけました。旭農農業クラブ執行部とクラブ員の情熱、レベルの高さを改めて認識することができました。

次に3年生の進路について報告します。本校は地域に根ざす、地方創生のストーリーを目指す学校づくりを目標にしていますので、出口を見通したキャリア教育とともに各種就職試験等を勝ちにいくことができるよう力を注いでいます。今年度はコロナの影響により高校生の就職活動が1ヶ月後ろ倒しとなり、10月16日から就職試験が解禁されました。管内の高卒求人の状況は、昨年に比べ求人数は約2割減少したものの、就職解禁から1ヶ月半ほどの間に多くの内定をいただくことができました。昨年、合格者を増やした公務員についても昨年以上の合格者数となり、専門職農業、林業の北海道職員については、合格者の半分以上を旭農が占める結果となりました。進学についても全員が第1志望の上級学校に合格したことは、コロナ禍のなかでも意識を高め、準備してきた生徒ひとり一人の努力の成果だと言えます。但し、次年度以降も高校生の求人については、厳しい状況が懸念されています。特に今年はJAはじめ農業団体を希望する生徒にとっては、求人数が少なく厳しいものとなりました。学校も早期の企業訪問はじめ努力をしていますが、同窓生の皆様の格別のご高配をいただきますようお願い申し上げます。

結びに、平素、同窓生の皆様からいただいておりますご厚情に心より感謝し、期待に応える学校づくりに努力してまいります。今後とも今までに倍してお力添えをいただければ幸いです。

旭農同窓会総会(報告)について



同窓会幹事長 山川 勝 (38 Ab)

記の通り報告させていただきます。

令和3年旭川農業高等学校同窓会総会は、新型コロナウイルス感染症対策での措置により書面による書面決議が行われました。各支部長に総会議案書を送付し提案した議題について、1月26日締め切りとする書面表決書を集約しました結果、左

記の通り報告させていただきます。同窓会会則第10条⑤総会の議事は支部長及び代議員総数の過半数をもって決議し、可否同数の場合には議長が決める。(書面表決者を出席者とみなす)支部長及び代議員(会員数200名以上の支部は代議員1名) 総会を1月30日開催 飛彈野正幸(A37)旭川東支部長を議長に選出、左記議案について審議いただきました。

福島堅二会長挨拶
新型コロナウイルス対策で書面決議方式の総会となりました。また支部における総会も後半は開催されていません。同窓会は二年間の事業計画により執行させていただきます。100周年記念事業に向け準備に入り大事な年になります。役員が全員再任させていただきました。支部総会を通して、多数のご意見を伺い記念事業準備をすすめてまいります。今後とも積極的な同窓会活動への参加協力をお願い申し上げます。
田村弘樹校長挨拶
新しい年を迎え、同窓会の日頃からの協力に感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症予防をしながら、全道実績発表大会が実施され知恵を絞った発表二分野が10月全国大会に出場することになりました。卒業式は縮小して実施いたします。ピンチをチャンスに変える取り組みを進めていきますので、同窓会の今後とも協力をお願いいたします。

記

第1号議案	令和2年事業報告	賛成40名	反対0名
第2号議案	令和2年会計決算報告・監査報告	賛成40名	反対0名
第3号議案	令和3年事業計画	賛成40名	反対0名
第4号議案	令和3年事業予算	賛成40名	反対0名
第5号議案	令和4年同窓生の集い当番期の確認と運営について	賛成40名	反対0名

第6号議案	役員改選	賛成40名	反対0名
会長	福島 堅一(A35)		
副会長	長勢 孝志(A40)		
副会長	木村 峰行(A43)		
副会長	星 秀隆(H47)		
副会長	大塚 勝子(L50)		
監事	高井 優(A46)		
監事	松原 朗(A48)		
常任理事	菅野 孝夫(A44)		
常任理事	角谷 真一(A45)		
常任理事	堀江 かよ子(L50)		
幹事長	山川 勝(A38)		
事務局長	斉藤 睦(H57)		
校内事務局	賛成40名	反対0名	

すべての議案について、過半数の賛成をもって可決されました。

令和2年決算報告・令和3年予算案

項 目	R2決算	R3予算	適 用
繰越金	944,643	1,551,154	
正会員会費	942,000	966,000	卒業生161名×6,000円
雑収入	11	774	利息
基金運用益金	2,333,072	2,333,072	国債
合 計	4,219,726	4,851,000	
事務費			
備品費	29,920	30,000	プリンター
通信費	29,649	40,000	切手はがき他
印刷費	0	20,000	封筒印刷
消耗品費	25,245	30,000	トナー
幹事活動補助	40,000	50,000	校内幹事活動費
小 計	124,814	170,000	
事業費			
機関誌	247,500	300,000	印刷 送料
卒業記念品費	231,660	240,000	ステンレスボトル 包装代
慶弔費	0	60,000	弔電・生花・香典
諸 費	40,000	300,000	支部総会祝儀 他
小 計	519,160	900,000	
役員手当	120,000	120,000	役員
旅 費	187,480	600,000	役員会 総会等
会議費	89,418	200,000	総会会場 他
予備費	7,700	1,161,000	集い助成 他
教育振興助成	1,400,000	1,400,000	母校助成
支部活動費	220,000	300,000	支部活動助成
小 計	2,024,598	3,781,000	
次年度繰越	1,551,154		
合 計	4,219,726	4,851,000	



3年生限定新米販売会



田植え実習(水稻班)



ICTの活用実習(田植え全オート作業)



イオンモールでのクロquette販売



モツアレチーズの製造



中華まんの製造

農業科学科

食品科学科



教頭
中西 聖

旭農近況報告

同窓会員の皆様におかれましては、本校の教育活動に対して、さまざまな面でご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、生徒の近況報告ですが、今年度は、新型コロナウイルスの感染対策であらゆる教育活動が中止や縮小など数々の制限を受けての報告となることをご了承ください。

まず、農業クラブ全国大会が中止となったことで、昨年度全道大会分野Ⅱ類で最優秀を収めた森林資源活用班の出場が果たせませんでした。このほか全道技術競技大会や各部活動に関わる大会等の中止、校内では学校祭の中止と生徒達はとても辛い日々を過ごすこととなりました。

ただ、コロナ禍において生徒達のエネルギーは衰えることなく「前を向こう、胸を張ろう」をスローガンに、旭農版感染対策スタイルで収穫感謝祭や体育大会の実施、旭川市民文化会館を使用した校内実績発表大会開催へと奮闘してくれました。さらにそのエネルギーは農業クラブ本部校として、動画による地域・全道実績発表大会の開催にまで繋がることとなりました。

また、各学科の専攻班活動においては、地域社会と多くの制限をうけながらも連携して課題解決に向かう姿勢が各界から高い評価を受け、新聞掲載数は昨年度と変わらぬものとなっています。この生徒達の明るく未来へ向かう姿勢は、100年近く脈々と受け継いだ「永農旭農精神」が基盤となっているからこそこの行動です。今後もコロナ禍での教育活動は続きますが、本校生徒の活動に対し、温かいご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和2年 教育振興基金(国債運用基金額 145,000,000円)

基金額	利息	税金	基金運用益金
145,000,000	2,755,000	国税 421,928	
合 計	2,755,000	421,928	2,333,072

令和2年度事業報告(R2.1.1~R2.12.31)

1月11日	役員会・会計監査 集い実行委員会
1月25日	令和2年同窓会総会 同窓生の集い
2月28日	役員会 同窓会入会式
3月 1日	第72回卒業式 機関誌第56号発行
10月 8日	役員会
11月20日	創立100周年記念第1回実行委員会

令和3年度事業計画(R3.1.1~R3.12.31)

1月 9日	役員会・会計監査 集い実行委員会
1月30日	令和3年同窓会総会
2月24日	創立100周年記念第2回実行委員会及び第1回協賛会
2月26日	役員会 同窓会入会式(161名)
3月 1日	第73回卒業式 機関誌第57号発行
4月 8日	令和3年度入学式
4月~	役員会・支部活動支援・教育振興基金助成・同窓会の集い開催・母校諸行事後援 母校生徒会農業クラブへの後援・創立100周年記念実行委員会の開催

クラブ活動

- 〔全道大会〕
 - ◆弓道部 第42回北海道高等学校弓道選抜大会北海道大会 女子個人 2M 白崎梨音(優勝)
 - ◆陸上部 第36回北海道高等学校新人陸上競技大会
 - 〔円盤投げ〕
 - 2A 伊藤蒼良(5位)
 - 1A 太田優斗(11位)
 - (4×100mR)
 - 2A 二階悠太郎
 - 2F 工藤悠真
 - 2F 只野神輝
 - 2F 松本悠伍
 - 1F 織田龍輝
- ◆卓球部 令和2年度 第48回北海道高等学校選抜卓球大会 女子団体
- ◆写真部 令和2年度北海道高等学校文化連盟第44回全道高等学校写真展・研究大会
 - 3M 西井白愛(入選)
 - 2F 狗飼海斗(入選)
 - 2L 大坪海夢(佳作)
 - 2M 中山咲知
- ◆美術部 第54回全道高等学校美術展・研究大会
 - 3L 松浦恵美(全道優秀)
 - 1L 斎藤陽向
- ◆書道部 第54回北海道高等学校文化連盟全道高等学校書道展・研究大会
 - 3L 福島由夏(優秀賞・高文連賞)
 - 3M 畠山未来

	希望者数	決定者数	決定率
進学	79	79	100%
就職	76	75	98.7%
自営	1	1	100%
その他	5	—	—
全体	161	155	96.3%

進路動向(3年2月5日現在)
今年度の進路状況は、進学が100%、就職が98.7%、自営者が1名となりました。コロナ禍での進路活動となりましたが、生徒たちはよく頑張りました。今後ともさらなる進路指導の充実を目指し、指導していきたくと考えます。

学 科 名	1年生			2年生			3年生		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
農業科学科	22	16	38	19	20	39	16	25	41
食品科学科	7	34	41	6	35	41	3	37	40
森林科学科	37	2	39	31	9	40	30	10	40
生活科学科	0	40	40	0	39	39	0	40	40
合 計	66	92	158	56	103	159	49	112	161

全校生徒数(3年2月1日現在)

- ◆農業クラブ 全道実績発表大会
 - I類 水稲班
 - II類 アグリデザイン班
 - III類 森林資源活用班(最優秀賞 米粉班(優秀賞) 中華まん班(最優秀賞) 草花交流班(優秀賞))
- クラブ発表 農業クラブ執行部



天幕演習林実習



高性能林業機械現場見学



上川町での実習

森林科学科



サトイモ収穫



旭山動物園展示



シクラメン販売会(1年生)

生活科学科



支部だより

令和2年1月25日(土)
星野リゾートOM07旭川にて本部総会の開催後、2月中旬までの末広、東神楽、旭川東支部総会までは、本部より出席させていただきました。コロナ感染者が急増し、外出等の自粛に伴い各支部総会への参加は遠慮させていただきました。

各支部においても、書面での議決等活動をやむなく中止しなければならぬ状況だったかと思えます。令和3年度もコロナにより活動が制限されると思われるが、ご健康に留意されご活躍されますことを祈念申し上げます。

令和5年の創立100周年にむけた取り組みは、2月24日、協賛会を立ち上げ具体的に動き始めることとなりました。協賛事業に對しまして皆さまのご協力なしには進めていくことはできません。今後とも各支部のご協力をお願いいたします。

令和2年度総会開催支部
(書面議決含む)

旭川東・東神楽・末広・
鷹栖・東旭川・上富良野・
十勝・愛別・苦小牧・
旭川北・東京



●東神楽支部総会



●旭川東支部総会



●旭川末広支部総会

永農・旭農同窓会本部役員・幹事

会長	福島 堅一 (35Ab)
副会長	長勢 孝志 (40Aa)
副会長	木村 峰行 (43A)
副会長	星塚 隆子 (47H)
監事	大井 優子 (50L)
監事	高松 朗夫 (46A)
常任理事	菅野 孝夫 (44Aa)
常任理事	堀江 孝一 (45A)
常任理事	堀山 勝子 (50L)
幹事	川藤 睦 (38Ab)
事務局長	齊藤 吉則 (57H)
事務局会計	伊藤 明 (55H)
事務局書記	野田 顕太 (61F)
事務局	相馬 宏翔
事務局	小谷 翔太

〈事務局〉旭川市永山町14丁目153 母校内
☎(0166)48-2887・1320 ☎48-1360

2022年 会員多数ご参加ください

永農・旭農同窓生の集い

開催日	2022年1月29日(土)
時間	14:30~
場所	星野リゾートOM07旭川(予定)
顧問期	43・48・53(卒期)
委員長期	58(卒期)
当番期	63・H5・H10・H15・H20 H25・H30(卒期)

編集後記

旭川農業高等学校同窓会機関誌「旭農」(永農通巻57号)をお届けいたします。編集に際し原稿の執筆、資料、写真等をご提供いただきました方々に深く感謝申し上げます。機関誌「旭農」は同窓生の皆さんとの絆であり、本部活動や支部活動、母校後輩たちの活躍を共有する場です。

同窓生各位のご健康とご多幸を母校より願っております。

逝去された会員の皆さまのご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(文責 事務局出版)

永農・旭農同窓会 支部組織役員一覧 (令和3年2月1日現在)

支部名	支部長名(卒期)	郵便番号	住所
旭川中央			旭川市中央
旭川東北			旭川市東北
旭川山北			旭川市山北
永山(事務局長)			永山町
東旭川			東旭川町
旭川正			旭川市正
旭川鷹			旭川市鷹
東末			東末町
神居			神居町
神楽			神楽町
神別			神別町
神丹			神丹町
西江			西江町
当比			当比町
鷹愛			鷹愛町
上東			上東町
東美			東美町
和富			和富町
富良野			富良野町
(連絡先 幹事)			
中富			中富町
上富			上富町
名岩			名岩町
岩小			岩小町
苦小			苦小町
日留			日留町
浜前			浜前町
苦札			苦札町
北網			北網町
紋十			紋十町
釧路			釧路市
滝川			滝川市
東京			東京市